

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【公表番号】特表2007-515699(P2007-515699A)
【公表日】平成19年6月14日(2007.6.14)
【年通号数】公開・登録公報2007-022
【出願番号】特願2006-536079(P2006-536079)
【国際特許分類】

G 0 6 F 9/54 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 9/46 4 8 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月2日(2007.10.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

クライアント上でメッセージを分類するための規則セットを取得するステップと、サーバに送信されることになるメッセージを前記クライアント上に提供するステップと、前記クライアント上のメッセージを前記規則セットに基づいて分類するステップと、前記メッセージの分類に基づいて前記メッセージを前記サーバに送信するステップと、を有する、ネットワークを介して通信する方法。

【請求項2】

前記サーバに、更新済みの規則セットを定期的に要求するステップをさらに有する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記分類するステップが、前記メッセージの属性を前記規則セットのうちの少なくとも1つに一致させるステップを有する、前記請求項のいずれかに記載の方法。

【請求項4】

前記送信するステップに先立って、前記分類に基づいて前記メッセージに関するポートを調整するステップをさらに有する、前記請求項のいずれかに記載の方法。

【請求項5】

前記メッセージについて前記サーバとの接続をオープンするステップをさらに有する、前記請求項のいずれかに記載の方法。

【請求項6】

前記分類されたメッセージおよび前記応答メッセージが第1のポートを介して送られ、前記第1のポートがデフォルト・ポートではない、請求項1乃至5のいずれかに記載の方法。

【請求項7】

メッセージを分類するための規則セットを作成するステップと、前記規則セットをクライアントに提供するステップと、前記規則セットに基づいて複数のメッセージ分類のうちの一つを有する分類済みメッセージについてサーバ上で別々に監視するステップと、を有する、ネットワークを介して通信する方法。

【請求項8】

更新済み規則セットについての要求を前記クライアントから受信するステップと、
前記更新済み規則セットを前記クライアントに送信するステップと、
をさらに有する、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

メッセージを分類するための規則セットを管理するための規則システムと、
前記規則セットをクライアントに提供するための更新システムと、
各監視システムが固有のメッセージ分類を有するメッセージについて監視する、複数の監視システムと、
を備える、ネットワークを介して通信するためのシステム。

【請求項 10】

請求項 1 に記載のすべてのステップを実行するように適合されたプログラム・コード手段を有するコンピュータ・プログラムであって、前記プログラムがコンピュータ上で実行される、コンピュータ・プログラム。

【請求項 11】

請求項 7 に記載のすべてのステップを実行するように適合されたプログラム・コード手段を有するコンピュータ・プログラムであって、前記プログラムがコンピュータ上で実行される、コンピュータ・プログラム。